

学校の教育目標「美しい心もち 自ら考え たくましく やりぬく子」

半布里

富加町立富加小学校 校長 小森 明彦
Tel 0574 - 54 - 3303 児童数 326 名
2017 年 7 月 18 日発行 学校だより No.5

感化されて夢をもつ



「夕雲の城」この本はここ富加町を舞台に繰り広げられた織田信長の戦いを描いた歴史マンガです。先日、富加町より全児童へプレゼントされました。そして、この本を企画した富加町教育委員会の島田崇正さんが6年生にブックトークをしてくださいました。

「この富加での戦いがなかったら信長の天下はなかったかも・・・」
「富加町には、まだまだ歴史のロマンがたくさんありますよ！」

とても興味深いお話に、歴史の苦手な子も聞き入っていました。私も、もっとお話をお聞きしたいと校長室に引き留めた次第です。そしてその時、初めて島田さんの経歴を知りました。

島田さんは、歴史小説の大好きな子どもだったそうです。高校3年の時、考古学を専門とする先生に感化されて大学で考古学を学びます。そして、卒業後は岐阜県各地で遺跡発掘の仕事をされたそうです。その後、富加町での発掘の仕事を機会に富加町役場に就職されました。「歴史を大切にするこの富加町でぜひ働きたい」と決められたそうです。その後も、富加町での遺跡発掘の仕事は続きます。その発掘のお手伝いをしてくださったのが、富加町に住むお年寄りの方たちでした。そして、発掘作業の休憩の際にはお年寄りが口々に富加に伝わる昔話を聞かせてくださったそうです。

「昔、ここ富加には加治田城と堂洞城というお城があったそうや」

「加治田城の殿様の八重緑（やえみどり）という娘が堂洞城の養女になったそうや」

「その後、八重緑は父に見捨てられ、哀れにも竹やりで刺し殺されたそうや」

こうしてお年寄りから聞いた昔話をきっかけに「夕雲の城」が完成したのです。

歴史小説の大好きな少年が歴史マンガを企画し完成させるという、とても夢のあるお話でした。

先月、富加町「青少年を守るつどい」では、本校の6年生2人が意見発表をしました。一人は6年生板津瑛士さん。彼は今話題のプロ棋士藤井聡太4段にあこがれて、将来プロ棋士を目指すという夢を語りました。もう一人は6年生山田菜緒さん。彼女は自分の歯の病気を治療する歯科医師にあこがれて、自分も歯科医師になりたいという夢を語りました。2人に共通するのは、どちらもあこがれの人に感化されて夢をもったことです。

島田さんのお話を聞いた6年生の中に、歴史に興味をもった子がいたかもしれません。自分たちの住む富加町を誇りに思った子がいたかもしれません。「感化されて夢をもつ」とても価値ある時間でした。

島田さんの次の夢は、今年秋から夕田地区にある前方後円墳「蓮野（はすの）古墳」を調査し、この地区の墳墓群が国の史跡として指定を受けることだそうです。



夏休み中の主な予定

7 月		
21	金	プール① 懇談会①
23	日	絵本ライブ(家庭教育学級)
24	月	プール② 懇談会②
25	火	懇談会③
26	水	学習相談日(2年) 学校保健安全委員会
27	木	学習相談日(1年) 科学作品・社会科作品相談日
28	金	プール③ 個人懇談④ 学習相談日(3・4・5・6年・なかよし)
8 月		
3	木	プール④ 学習相談日(5・6年)
4	金	プール⑤ 学習相談日(2・3年)
7	月	プール⑥
8	火	プール⑦
9	水	プール⑧ 学習相談日(4年)
10	木	プール⑨(プール最終日) 学費引落日
11	金	山の日
22	月	科学作品・社会科作品相談日 学習相談日(1年)
24	木	学習相談日(なかよし)
25	金	あじさいサミット(児童代表参加)
26	土	P T A環境整備作業
27	日	郡P T A研究発表会(川辺町)

8・9月の主な予定

8 月		
29	火	2 学期始業式 給食あり 1:40 下校
30	水	夏休み宝物展(～9/1まで) 発育測定(1・2年) 1:40 下校
31	木	発育測定(3・4年) 委員会 P T A第1回選挙管理委員会
9 月		
1	金	アルミ缶回収 発育測定(5・6年) 読み聞かせ P T A本部立候補案内配付 夏休み作品展片付け(青空)
4	月	運動会結団式
7	木	P T A第2回選挙管理委員会
8	金	P T A本部免除申請用紙配付
9	土	加茂郡子ども作品展(10日まで)
11	月	交通立番 絆の日
13	水	フッ素 レインボーリング
15	金	運動会全校練習①
18	月	敬老の日
20	水	運動会全校練習② テント設営(P T A)
22	金	運動会準備
23	土	運動会(9時開始)
25	月	振替休業日
26	火	交通立番 P T A本部投票用紙配付
27	水	フッ化洗口 全校音楽 委員会
29	金	全校研究会

お礼とお願い

梅雨も末期に近づき、激しい雷雨が続きました。保護者の皆様には連続して緊急引渡下校にご協力いただき心よりお礼を申し上げます。

北駐車場に入る際には右図のように『一方通行』としております。先日の緊急下校では雨で視界が悪い中、自動車同士がはち合わせになり、危ない場面が見られました。安全で効率的なお迎えを行うために、今一度確認するとともに、ご協力をお願いいたします。

緊急引渡時における 北駐車場の出入りの方法

